

「今後のがん対策の方向性について」の検討状況

○現行の基本計画に記載されている内容

- がん医療全般
 - ・「我が国のがん対策について」（門田会長、第40回）
 - ・「中長期の視点から見た、がん対策の課題と提案」（中川委員、第41回）
 - ・「今後のがん対策について」（堀田委員、第45回）
- 全ての患者が尊厳をもった生き方を選択できる社会の構築
 - ・「がんになっても守られる自分らしさと尊厳」（緒方委員、第40回）
 - ・「がんと付き合いながら生きています！」（工藤委員、第41回）
 - ・「『尊厳を守る』がん医療とは」（永山委員、第41回）
 - ・「在宅でがん患者を看取る取り組み」（内藤委員、第40回）
- がんに関する相談支援と情報提供
 - ・「正しい情報と個々の価値観に基づく治療法の選択について」（藤原参考人、第42回）
 - ・「適切な情報の獲得・活用と自己決定」（濱本委員、第42回）
- 小児がん
 - ・「小児がん対策」（池田委員、第45回）
- がん患者の就労を含めた社会的な問題
 - ・「働き盛り世代の就労に関する社会的支援について」（湯澤委員、第40回）

○現行の基本計画に記載されていない内容

- AYA世代のがん
 - ・「AYA世代のがん患者として」（阿南委員、第40回）
 - ・「若年がん患者のQOL向上を志向したがん・生殖医療の実践」（鈴木参考人、第46回）
- 社会保障制度改革関係
 - ・「社会保障制度改革国民会議報告書の意味するところと今後の医療・介護政策」（遠藤参考人、第43回）
 - ・「DPC及びNDBを用いたがん診療施設の適正配置に関する検討」（松田参考人、第44回）
 - ・「介護保険制度におけるがん患者への対応について」（老健局老人保健課迫井課長、第44回）
 - ・「医療提供体制について」（医政局指導課佐々木室長、第44回）
 - ・「医療技術の費用対効果の評価と活用」（福田参考人、第45回）